高知県が発行するグリーンボンドへの投資について

令和7年8月8日
馬路村

馬路村は、このたび、高知県が発行する高知県令和7年度第1回公募公債（グリーンボンド・5年・法人向け、以下「本債券」という）への投資を行いました。

高知県は、令和4年3月に「高知県脱炭素社会推進アクションプラン」を策定し、「2050年カーボンニュートラルの実現」と「経済と環境の好循環」の創出に向け、県民・事業者・行政等が一丸となった「オール高知」での取組を推進しています。

グリーンボンドは、そうした環境改善効果を有する取組に充当先を限定した資金調達のために発行される債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2021」、及び「環境省グリーンボンドガイドライン2022年版」への適合性について、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券の発行による調達資金は、高知県が取り組む環境改善効果のある下表のグリーン化事業に充当される予定です。

プロジェクト分類	事業内容
再生可能エネルギー	・ 県有施設への太陽光発電設備の導入
エネルギー効率	・ LED化の推進
気候変動への適応	・ 水害対策 ・ 土砂災害対策 ・ 高潮・高波対策
生物多様性保全に関する事業	・ 植物耐用性保全のための教育・研究活動拠点の整備

当村は、この投資を通じて環境事業の促進を図るとともに、今後も持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めてまいります。

<本債券の概要>

名称	高知県令和7年度第1回公募公債（グリーンボンド・5年・法人向け）
年限	5年
発行額	47億円
発行日	令和7年8月